

ブランディングについて

コンセプトやターゲットを考える

『自分のブランドを立ち上げてキャンドルを売りたい』と思ったときにどのような手順で進めたらいいか、私の事例と共に解説していきたいと思います。

ただ、キャンドルを作って売ると言うよりも、ブランドにして名前を決めて、テーマやコンセプトを決めて展開すると、世界観が作りやすく認知されやすくなります。

これをデザイン用語では、CIデザインといいます。

CI コーポレート・アイデンティティ (Corporate Identity) の略

例えば、有名な企業やブランドを思い浮かべたときに、ロゴや色など明確に思い浮かべることができる。

それをCIデザインといいます。

いわば、企業やブランドの顔の部分です。

例：キャスケットソンは、ロゴの赤と、くすんだブルーのコントラストのあるロゴがとても印象的です。
そのほか、花柄や、水玉など、パツと思い浮かぶモチーフがあるのもブランディングがよく出来ているということだと思います。



OLOR JAPAN の場合は、だいたいベースカラーをミントグリーンにしている、サブで使う色はパステルトーンで揃えています。

シーズンによって、少しベースの色を変えたりしてマイナーチェンジをすることもあります、あまり大きく印象が変わる色にすることはありません。

Color Your Life Sweet With Olor Japan ←OLOR JAPAN のコンセプト

コンセプトとターゲットを決める

ブランドにおいてコンセプトはとても大事です。どのようなこだわりを持って作っていききたいか。たくさん候補がある場合は一度、紙に書き出して整理してみましょう。ここがブレると、ブランドの印象が薄く頼りなくなってしまう。しっかりと考えて決めましょう。

同時に、どのような人を買ってもらいたい？自分のペルソナとなる人を想像してみましょう。そして、これも同様に一度書き出してみるといいと思います。より人物像がはっきりしてきます。

ブランド名を決める

ブランド名を考えていきます。将来的にどのように活躍したいか？それも含めて決めておくといいと思います。海外でも活躍しているのであれば、海外でも通用するようなブランド名がいいと思います。

コンセプトカラーを決める

自分の好きな色やテーマカラーを決めておくと、作品作りで迷うことが少なくなります。ブランド立ち上げの時期は、特にコンセプトカラーがとても重要です。その色と一緒に記憶に残してもらうように作品を作っていきと認知されやすいと思います。

デザインやロゴ・ストーリーを考える

ブランドロゴも重要です。たとえ、読めなくても認知されるのがロゴです。紙にラフを書きながら、色々なアイデアを出してみてください。デザイナーさんに依頼することもあると思います。その場合は、自分の好きなイメージや手書きのラフなどなるべく多くのイメージソースを伝えて下さい。その方が思った通りの仕上がりになりやすいと思います。

自分のブランドを作り上げる

ストーリーも重要です。どんな思いや、気持ちで制作しているのか、実はお客様はとてもよくみています。物が溢れている現代でお客様に選んで買っていただくことはとても貴重なことです。ファンになってもらうためにも自分の物作りのこだわりやストーリーをしっかりと考えて制作をしてみましょう。

自分でイメージをしてみてください。

コンセプトとターゲットを決める



いくらぐらいの価格帯？

何歳くらい？

どんな場所で売っているもの？

どんな目的で購入している？

どんな人に購入してもらいたい？

ブランド名を決める



自分のブランドを想像してみる

コンセプトは？

ブランドの特徴は？

ブランドの売りは？

ブランド名

コンセプトカラーを決める

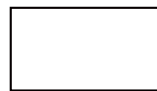


イメージカラーを2〜3色決める

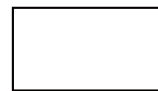


メインカラー

+



サブカラー



サブカラー

デザインやロゴ・ストーリーを考える



どんな思いで立ち上げたブランド？

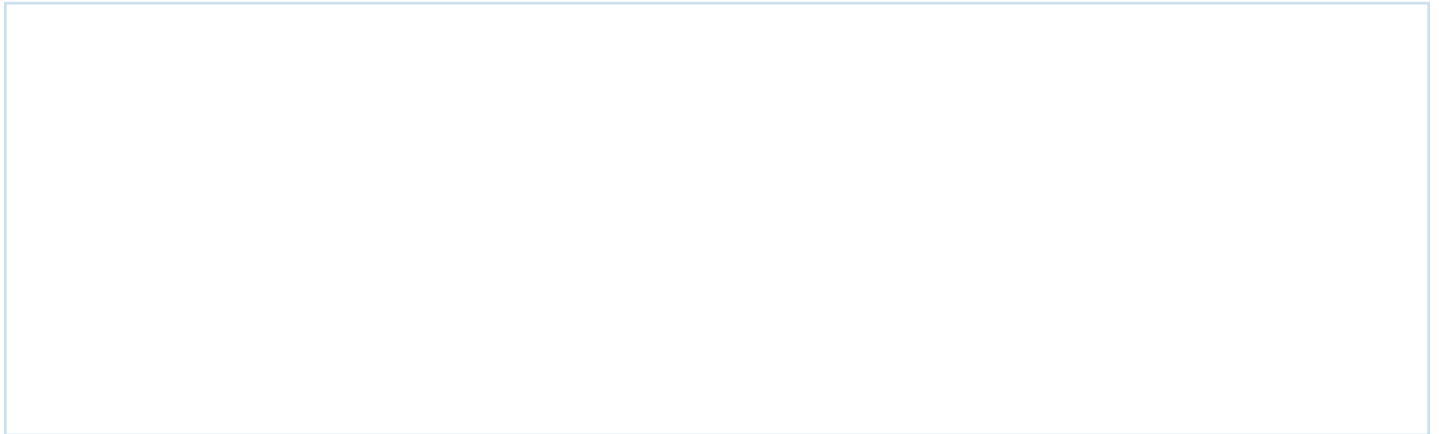
自分のブランドを作り上げる

最終的に、このブランドでどうなりたいですか？

作りたいブランドのイメージを詳しく教えてください。

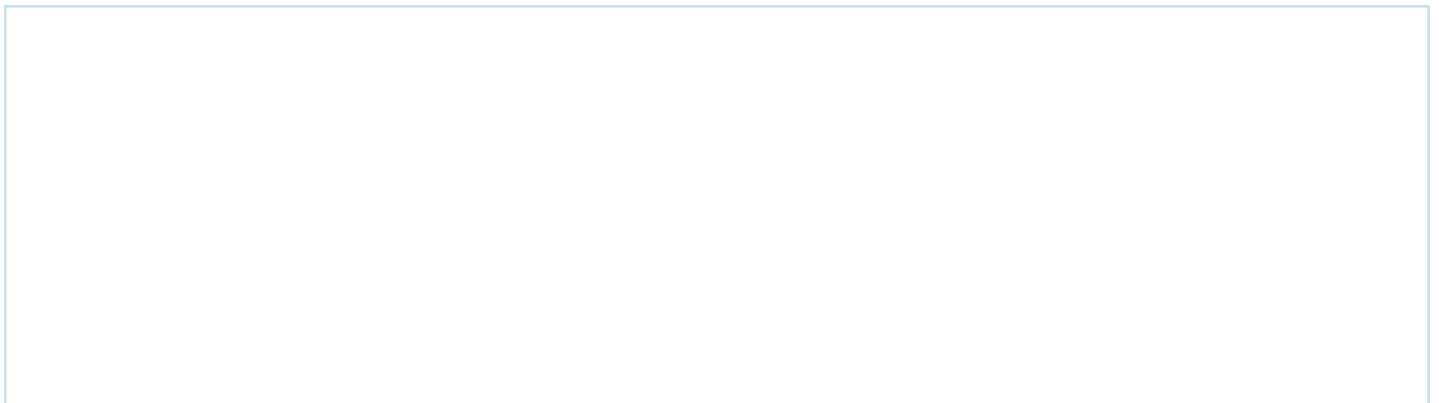
好きなアパレルや、雑貨、コスメなどのブランドはどこですか？

具体的な雰囲気などが分かるように画像などで教えてください。



ロゴのフォント(文字)の近いイメージがあれば教えてください。

ゴシックっぽい感じとか、細い筆記体文字など、具体的に分ければフォント候補を探します。



参考にしたいデザインや、こんな感じがいいなどの資料が多くあると助かります。

※イメージが定まっていない場合、、、多すぎると逆に伝わりづらくなってしまいますので、、

コンセプトなどを決めてから自分のイメージ画像などを探すようにするといいと思います。

